

予測交通需要について

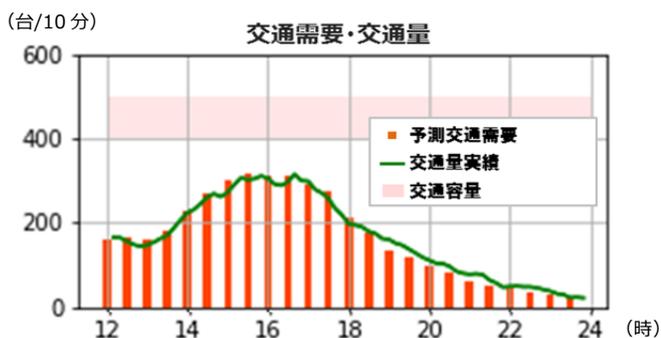
交通需要は各時間帯において道路を通過しようとする車両台数で、道路が流せる交通量(交通容量)に制限が無かった場合の交通量に相当します。非渋滞時は交通量が交通容量の制限を受けないため、交通需要と交通量は同じになります。また、渋滞は交通需要が交通容量を上回ることにより発生するため、渋滞時の交通量は交通需要より少なくなります。

交通需要を予測することで交通量が多くなり混雑が予想される時間帯がわかるため、それを避けたご利用がしやすくなります。

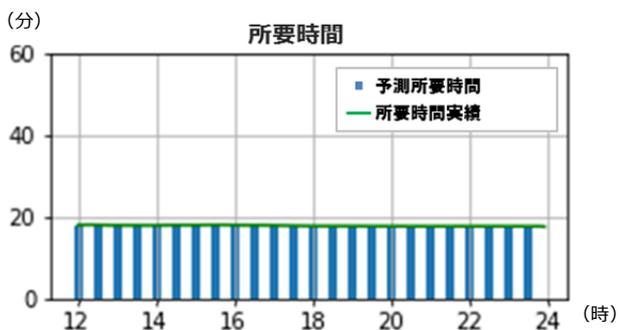
【予測交通需要と交通量、所要時間との関係(イメージ)】

<非渋滞時>

交通需要が交通容量を下回る場合は、交通需要と交通量は、ほぼ一致する。

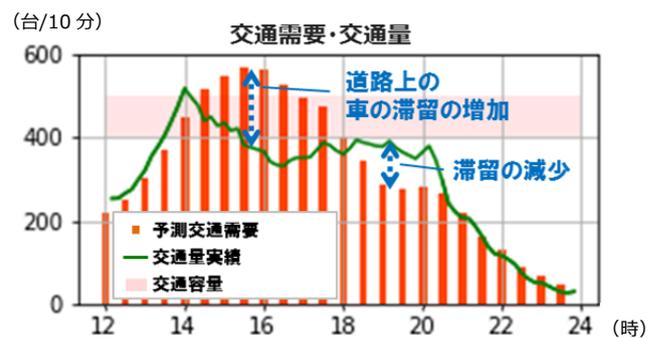


交通需要が交通容量を下回るため、渋滞は発生せず、所要時間は一定となる。



<渋滞時>

交通需要が交通容量を上回る場合、交通容量を超えた車両が道路上に滞留し渋滞が発生、交通需要が交通容量を下回ることにより、滞留が減少し、渋滞が解消へ向かう。



交通需要が交通容量を超えたタイミングより渋滞が発生し、交通需要が交通容量を下回るまで渋滞の成長により所要時間が増加。その後、滞留の減少とともに所要時間も減少する。

